

06

MARCH

平成29年3月3日

すなおにあかるく growing

発行/文京区教育委員会 教育総務課 編集/文京区青少年委員広報誌編集委員会 TEL:03-5803-1306

「すなおにあかるく growing」は従来の青少年委員だより「すなおにあかるく」を引き継ぎ、青少年委員に関する情報を発信してまいります。

文京区青少年委員は、各小・中学校長より推薦され、文京区教育委員会から委嘱された非常勤公務員です。学校支援を中心に青少年健全育成の推進に努め、学校と地域のパイプ役やコーディネーターとしての役割を担っています。



記念すべき「第1回文の京スーパークイズ小学生選手権」を12月11日（日）に窪町小学校で開催しました。小学1年生から5年生までの子どもたちがチーム対抗でジェスチャークイズ、○×クイズ、音階当てクイズ、早押しクイズに挑戦しました。初めて顔を合わせる、学校も学年も違う子どもたちでチームを構成しましたが、最初のジェスチャークイズで打ち解けると、協力して優勝めざして頑張りました。

最後の早押しクイズの前に優勝、準優勝チームが貰える「お菓子の巨大ツリー」がお披露目されると、子どもたちの気持ちは最高潮に達し、最後まで大いに盛り上りました。

軽食を挟み、お昼過ぎに行事は終わりましたが、ツリーをゲットした興奮や、チームとして負けてしまった悔しさをぶつける真剣勝負に、参画した子どもたちも、見守りいただいた保護者の皆さんも大満足の第1回選手権でした。開催後のアンケートからも、子どもたちからは、次回の開催希望、楽しかった、リベンジしたい、くやしいなどの思い、そして保護者の方々からはお褒めの言葉をいただきました。記念すべき第1回選手権の大成功を嬉しく思います。ありがとうございました。





文京区立千駄木小学校 (千駄木ジュニアオーケストラ)

千駄木ジュニアオーケストラは、地域の皆様に愛されるバンドとして、様々な行事で演奏しています。また、コンクールでは全国大会出場を目指し日々明るく楽しく活動しています。音楽を通して、文京区の皆様を明るく照らす光になります。



M☆S Danceアカデミー

文京区の児童館にてキッズダンス教室を行っています。地域の子どもたちが気楽に楽しくダンスを学べる、とてもアットホームなダンス教室です。一緒に踊る仲間☆いつも大歓迎です！見学や体験も大歓迎ですよ！



湯島はやし連

私たちの祖父たちが始めて40年続いています。湯島天満宮の例大祭や梅祭りでの演奏、地域の幼稚園での体験教室を行っています。

今後も皆さんに喜んでいただける活動をしていきたいです。



フューチャースターズ (チェリーツリーサイド)

共に生きること、思いやりの心を育むことを原点に、歌、絵、ピアノ、ダンスを楽しみ発表していくことで自分の好きなことが見つけられたら…との思いで友人たちの協力の元、20年前にスタートしました。みんなの笑顔がいつまでも輝き続けますように。



第23回 コミュニティ ～ 演じて奏でる

文京モダンバレエ スタジオ

文京モダンバレエスタジオは、文京総合体育館で、週に2回ほどレッスンを行っています。内容は、主にバレエの基本を中心とした動きとストレッチ等です。子どもから大人まで、バレエの経験がない方も、無理なく楽しみながら行っています。



フラ ハラウ オ ヘレイピリナヘ

幼稚園年長さんから小学生までの元気で可愛いフラガールです。お客様に笑顔と感動を与えるフラを目指し、いつも仲良く楽しくレッスンに励んでいます。



b-st crew

b-st crewは、昨年b-labで結成された中高生ダンスチームです。メンバーはここでダンスを始めた人ばかり。日頃ダンスを教えてくれる大学生スタッフ、b-lab職員と一緒に初めてb-labの外のステージに立ちました。



BAZZ

BAZZは、b-labで活動している中高生のジャズバンドです。昨年に引き続き、2回目の出演です。今年は、中学1年生から高校2年生までのメンバーと、普段から活動をサポートしてくれている大学生スタッフとb-lab職員と一緒に演奏しました。



汐見どんどこ会

汐見どんどこ会は和太鼓や民舞が大好きな子どもたちが集まって、毎週1回、汐見小学校で練習しています。地域のお祭り、学校のイベントや老人ホームのボランティアなどで発表しています。



城北ブロック研修会

10月22日(土)



台東区・北区・荒川区・文京区の青少年委員が集まり、東京都青少年委員会連合会城北ブロック研修会を文京区民センターにて行いました。

4区の活動報告を行ったのち、講師に日本女子大学居住学科平田京子教授をお迎えして、「防災、地域リーダーの心得」と題した、首都直下地震に備える地域リーダー育成のグループ演習を実施しました。

課題は、「収容力1500人の避難所に避難者1500人が既に居ていっぱいです。さらに200～300人が避難してきてる状態です。皆さんの避難所では具体的にどう対処しますか？」というもので、グループごとに、避難者の受け入れ、食糧、要援助者の把握など実際起りうる問題について意見を出し合いました。

研修会が開催されたのは10月22日。前日に鳥取県中部地震が発災した日でした。被災された方々の一日も早い復興を願うとともに、我々はこれまでの震災の歴史から何を学び、地域リーダーとしてどのようにその知識を活かして行動すべきなのか、深く考え討論を重ねる研修となりました。



講演後に防災知識に関するミニゲームを行いました

オーバーナイト ウォーク

11月26日(土)から
27日(日)

昨年に引き続いての開催で、今年のテーマは『文京区の坂道を探そう！』でした。当日の参加者は、小学生12名、中学生2名、高校生1名でした。当日は冬らしい冷え込みとなり、さらに翌朝の降雨予報を心配しながらの実施となりました。

今回の企画では、文京区の特徴の一つである“坂道”をテーマにすることで子どもたちにより深く文京区を知ってもらうこと、加えて探し当てた坂道の数で順位を競うというゲーム性も持たせました。「学びながら、そして遊びながら夜通し歩くことを楽しむ」を目標としました。

結果、一人の脱落者も無く、全員完歩できたことは素晴らしい成果だったと思います。子どもたちからは、「疲れたけど、楽しかった」という感想が数多く聞かれたことも大きな収穫でした。加えて、参加された保護者やPTAの方々からは、「有意義な企画だった」とお褒めの言葉をいただくことができ、反省点も踏まえつつ、次回の企画に生かしたいと思います。



たくさん坂道を見つけました

アンサンブル 華みずき

「アンサンブル華みずき」は障害の有無、若年・高齢を問わず、音楽演奏（和太鼓・合唱・三味線）の練習をしています。

そして、すべての人が音楽を通してつながれる社会作りに貢献することを目的に活動をしています。



Exceed Wave

Exceed Waveダンススクールは、様々なジャンル、メディアなどでも活躍されている講師によるレッスンを受けられます。キッズから大人までクラスがあるので是非スタジオに遊びに来てください。



スタジオD2

文京区に来て12年目のスタジオです。1歳から85歳まで、KIDSから主婦まで初心者からプロまで、また、ご兄弟、ご家族、親子3代で通われる方もいます。少人数ならではの目の届く指導が自慢です。



ハラウ フラ オ モアニケアラ

ハラウ フラ オ モアニケアラは、千駄木と四ツ谷のフラダンスの団体です。5才から小学生までのケイキ（子ども）クラスでは、みんな仲良く、楽しくフラを勉強しています。



モダンバレエサークル Fleur (フルール) 文京

モダンバレエサークルFleur (フルール) は、平成25年に発足しました。講師としてコンクール受賞歴、さらに指導者としての受賞歴もお持ちの村田恵先生をお迎えし、月に2回、大原地域活動センターを中心に、のびのびと、しっかりと、楽しく活動しております。



ニティイプラザ あなたが主役～

Cheering School

Cheering Schoolは、脳とカラダとこころを育むスクールです。踊ることが大好き、カラダを動かすのが大好きなお子さま大歓迎です！

初めての環境が苦手、一歩踏み出す勇気が欲しい。Cheering Schoolで自信をつけてみませんか？



本郷小学校 和だいこクラブ

本郷小学校の和太鼓クラブです。リズムよく全員で揃えて打つことはとても難しいですが、音が一つに重なった時は最高の気分です。春先に比べて構えも堂々と力強くなりました。これからも古き良き伝統を引き継いでいきます。



尚美ジャズ アンサンブル

普段から交流のあるb-labの皆さんの応援に来ました。「ジャズ」と聞くと、難しい音楽と思う方もいるかと思いますが、本当はみんなで楽しめる、参加型の音楽です。b-labのメンバーとの共演で会場を沸かせました。



You am I (ユーアムアイ)

You am I は、b-labで中高生スタッフとして活動してきたメンバーが組んだロックバンドです。コミュニティプラザではトリを務めました。最後はとても有名な曲の演奏で、会場が一体となり、盛り上りました。



中学生 サミット

12月3日(土)

第三中学校の体育館に柔道場の畠を敷き詰め、柔道会場さながらの雰囲気を醸し出した中で、第45回中学生サミット連絡会が始まりました。これまでとは趣向が大きく変わって畠の上での開催となりましたが、参加した生徒たちは思いのくつろいだ姿勢で意見交換に臨んでいました。

今回のテーマは二つ。「外国人に誇れる文京区のいいところ」、「外国人に文京区に来てもらうための工夫」について討論しました。一つ目のテーマでは、「治安がよい」、「交通の便がよい」、「歴史的名所が多い」など、各校とも同じような意見が出ました。ところが、二つ目のテーマでは、「外国人向けに動画、HP、パンフレット、ポスターを作る」など、媒体を使ってPRするという意見が出たり、「B-ぐるのバスを利用して名所を紹介するツアー」や、「インターネットの動画チャンネルを使い、生徒会公式チャンネルを作る」など奇抜なアイディアも飛び出しました。

意見交換が終わった後は、グループごとに意見を集約して発表がなされました。その際には予めタブレットを使って撮影した意見用紙がスクリーン上に映し出され、ビジュアル的に分かりやすい工夫が施されていました。

ハキハキとした見事な進行ぶりに驚かされましたが、質疑応答でも大人顔負けのしっかりとした意見が述べられていました。意見交換の終了後は、調理室に会場を移して第2ラウンドが始まりました。今回から「ランチサミット」と称し、昼食の場も生徒の親睦を深める話合いの場として活用しましたが、体育館での討議の時とは雰囲気もがらりと変わり、美味しいお弁当に舌鼓を打ちながら、中学生らしいほほえましい笑顔で意見交換する姿が見られました。

第三中学校の阿部校長の講評では、中学生サミットが「考えたことを行動に移す機会になる」というお言葉がありましたが、まさに実践力を養う場として今後も継続できればよいと思いました。



参加していただいた生徒の皆さん



調理室で、舌鼓を打ちながら議論を交わすランチサミットの様子

はたちのつどい 「文の恩返し」

1月9日(月)

この度、シビックホールにて行われた「はたちのつどい」において、「文の恩返し」という企画を行いました。これは、小学生時代の先生方から、新成人の皆さんに向けていただいたお祝いのメッセージに、お礼のメッセージを送るというものです。メッセージカードには

成人式での晴れ姿を撮った写真もつけてお返事をしました。当日は、凛々しくまた華々しい大勢の新成人の皆さんが嬉しそうにメッセージを書いてくださいました。「元気でやっています」「お世話になりました」「〇〇になるために頑張っています」など、どのメッセージからも新成人の皆さん成長した姿が伝わってきました。



先生方からのメッセージに思い出をふりかえる新成人の皆さん



文の恩返しコーナーの様子



勉強もスポーツも遊びも集団生活も ぜーんぶまなんで大きくなる！

～まなびの合宿 in ハケ岳～

毎日の成果が見えたスポーツチャレンジ

一日のふりかえり

全員が前に出て
発表するよ。

創造力を養う木工教室

みんなでおいしい食事時間

みんな充実した顔です。

今年で3回目の開催となる、「まなびの合宿」を8月19日（金）から8月21日（日）まで、文京区立八ヶ岳高原学園で行いました。この合宿では勉強以外にも様々な「まなび」の実践に焦点を当てており、スポーツチャレンジ・自然体験・木工教室など、他では味わえないいろいろな要素が詰まっています。参加した子どもたちの笑顔が最後まで持続し、期間中、怪我や病気になることもなく、滞りなくスケジュールを実行することができました。子どもたちは3日間、集中力を途切れさせることなく過ごせました。また、3日間の成長の過程が見えたことも大きな成果です。これによってどう成長するか、この合宿が子どもたちにとって大きく伸びるきっかけになればいいと思います。

3日間にわたり、分割みのスケジュールを作りましたが、負担に感じることもない様子で、時間どおりに行動することができました。勉強の合間のスポーツチャレンジ、木工教室、キャンプファイア、花火大会、きもだめし、スイカ割り、校長先生の特別授業、反省会などの様々な体験から、学んで得たものは大きかったように感じます。

初めて会った仲間とも3日後には打ち解け合い、笑い声が絶えることのない集団になり、「また来年も参加したい」という声を複数の子どもたちから聞くことができた最高の合宿でした。来年多くの方のご参加をお待ちしております。



学校支援 活動



金富小学校では、青少年委員がスクール・ガードとして、登下校の交通誘導にも参加しています。登下校の時間帯は交通量も多く、危険がいっぱいです。車や自転車等に目を光らせつつ、学童擁護の職員と協力して通学路の安全確保に努めています。特に、春と秋の全国交通安全運動期間中は、町会とも連携して登下校を見守っています。子どもたちの元気なあいさつと笑顔が活動の支えとなっています。

湯島小学校では、4年生の総合的な学習の時間を中心に菊づくりに取り組んでいます。今年で7年目になりました。今年は、4年生全員と5、6年生の有志のほか、保護者有志、教職員も一緒に菊づくりに挑戦しました。11月には湯島天満宮で開催される大菊花展に出展していますが、毎年多くの子どもたちが受賞を果たしています。この菊づくりには、「菊サポーター」の力が欠かせません。「菊サポーター」は学校支援地域本部のボランティアとして活動していますが、日頃から、子どもたちが自分で水や肥料をやれるように準備しています。また、子どもたちができない消毒などの世話もしています。そして、何より大菊花展に合わせて美しく花が咲くように、いつも子どもたちの菊を見守り、菊づくりを支えています。



■学生スタッフを募集しています！

文京区青少年委員の行事をサポートしてくれる学生スタッフを募集中です！詳細は、青少年委員にお声掛けいただくか、文京区青少年委員会のホームページをご覧ください！

その他の青少年委員の活動も、随時ホームページで報告しています。

URLはこちら▶ <http://bunkyo-seishounen.com/>

スマートフォンなど携帯電話はどちらから（機種によりご覧いただけない場合もございます）▶



■事務局より

本号で特集した、「文の京スーパーウルトラアルティメットクイズ小学生選手権」は本年度が初めての企画でした。申込初日に定員に達するほどの大盛況で、多くの方に関心を持っていただいたことを嬉しく思います。

来年度も、学校や子どもたちを支援してくださる方々が活動しやすいよう、事務局一同努めてまいります。